

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 24 年 7 月 19 日 (2012.7.19)

【公表番号】特表 2011-524288 (P2011-524288A)
 【公表日】平成 23 年 9 月 1 日 (2011.9.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-035
 【出願番号】特願 2011-514197 (P2011-514197)
 【国際特許分類】

B 4 1 M 3/06 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 3/06 C

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 6 月 4 日 (2012.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンチキュラまたはレンチキュラ状印刷実行に使用するためにガイドロールを準備するための方法であって、印刷ロール (360) および 1 片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材 (370) を用意するステップと、前記レンチキュラまたはレンチキュラ印刷基材に関連付けられるレンチキュラ整列特徴が前記印刷ロール (360) とは反対側を向くように、前記 1 片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材 (370) を前記印刷ロール (360) に付着させるステップとを含み、前記 1 片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材は、レンチキュラ印刷実行に使用されるレンチキュラ印刷基材と実質的に同一のレンチキュラ整列特徴を有する、方法。

【請求項 2】

前記 1 片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材 (370) は、製作に使用される追加片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材と実質的に同一のピッチを有し、前記付着は、印刷機における前記追加片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材の前記印刷ロールによる操作を可能にする、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

製作はレンチキュラ印刷実行製作を含む、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記印刷ロールはアイドラロールおよび圧胴から成る群から選択される、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

前記付着は前記 1 片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材を前記印刷ロールに接合することを含む、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 6】

前記操作は、製作中に前記追加片のレンチキュラ印刷基材の位置を合わせるために、前記 1 片のレンチキュラ印刷基材が付着された前記印刷ロールを使用することを含む、請求項 2 ~ 5 のいずれかに記載の方法。

【請求項 7】

前記印刷ロールは少なくとも部分的にその外周を前記 1 片のレンチキュラ印刷基材により被覆される、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の方法。

【請求項 8】

前記 1 片のレンチキュラ印刷基材は、製作中に前記追加片のレンチキュラ印刷基材を整列させるための溝を有する、請求項 2 ~ 7 のいずれかに記載の方法。

【請求項 9】

前記付着中に前記 1 片のレンチキュラ印刷基材の第 1 および第 2 対向縁の継ぎ合わせが可能になるように、それらを整形するステップをさらに含む、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載の方法。

【請求項 10】

前記第 1 対向縁を第 1 波状パターンに従って、かつ前記第 2 対向縁を第 2 波状パターンに従って整形するステップをさらに含み、前記第 1 および第 2 パターンは相互に反転している、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記付着ステップは、前記印刷ロールと前記 1 片のレンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材との間に接着材を塗布することによって達成される、請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載の方法。

【請求項 12】

レンチキュラまたはレンチキュラ状印刷基材 (3 7 0) に印刷するための印刷機の標準印刷ロール (3 6 0) を準備するためのキットであって、該キットは、レンチキュラ印刷基材の第 1 片、および前記レンチキュラ印刷基材の第 1 片を標準印刷ロール (3 6 0) 上に巻き付けかつ固定するために構成された付着要素を含み、前記固定は、前記レンチキュラ印刷基材の第 2 片を処理するために印刷機を使用することを可能にする、キット。

【請求項 13】

前記処理は、前記レンチキュラ印刷基材の第 2 片に印刷することを含む、請求項 12 に記載のキット。

【請求項 14】

前記固定は接着材を用いて実行される、請求項 12 または 13 に記載のキット。

【請求項 15】

前記印刷ロールはアイドラロールおよび圧胴から成る群から選択される、請求項 12 ~ 14 のいずれかに記載のキット。

【請求項 16】

前記レンチキュラ印刷基材の第 1 および第 2 片のレンチキュールは、実質的に同一のピッチおよび少なくとも 1 つの実質的に同一の物理的寸法のうちの少なくとも 1 つを有する、請求項 12 ~ 15 のいずれかに記載のキット。

【請求項 17】

前記付着要素は、ファスナ、押圧要素、ステーブル、クリップ、および接合要素から成る群から選択される、請求項 12 ~ 16 のいずれかに記載のキット。

【請求項 18】

レンチキュラ印刷実行に使用するためにガイドロールを準備するための方法であって、ローラおよび 1 片のレンチキュラ状媒体を用意するステップと、前記レンチキュラ状媒体に関連付けられるレンチキュール整列特徴が前記印刷ロールとは反対側を向くように、前記 1 片のレンチキュラ状媒体を前記印刷ロールに付着させるステップとを含み、前記 1 片のレンチキュラ状媒体がレンチキュラ印刷実行に使用されるレンチキュラ印刷基材と実質的に同一のレンチキュール整列特徴を有する、方法。

【請求項 19】

前記印刷ロールはアイドラロールである、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記付着ステップは、前記印刷ロールと前記 1 片のレンチキュラ状媒体との間に接着材を塗布することによって達成される、請求項 18 または 19 に記載の方法。